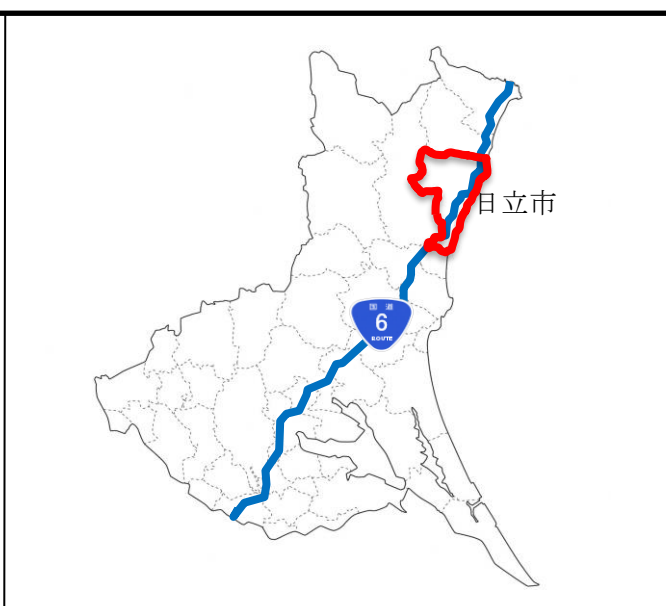


国道6号整備促進に関する 要 望 書



令和7年2月13日

日立市

日立バイパス建設促進期成会

日頃から日立市の市政運営につきまして、格別なる御支援御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本市は、海と山に挟まれた南北に細長い地形の制約から、既成市街地を南北に連絡する幹線道路は唯一国道6号のみとなっております。多くの自動車交通を担っていることから、日常的に交通渋滞が発生し、産業活動や市民生活に大きな影響を及ぼしており、渋滞の緩和は本市の長年の課題となっております。このことから、地域経済の活性化や産業の振興等、生産性向上に資するためには、重要物流道路に指定されている国道6号の機能強化は必要不可欠であります。

また、令和6年1月に発生した能登半島地震など、近年、激甚化・頻発化する自然災害に備えるには、緊急輸送道路である国道6号の4車線化やダブルネットワークの構築など、国土強靱化に資する重点的かつ効率的な取り組みが必要であります。

以上のことから、次の事項について格別のご高配を賜りたく要望いたします。

要 望 事 項

○災害に強い幹線道路ネットワーク構築のため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」のプログラムに位置付けられた下記路線について、計画的に事業を推進するとともに、改正した国土強靱化基本法を踏まえ、中長期的かつ明確な見通しの下、継続的・安定的に国土強靱化を推進できるよう通常予算とは別枠で予算を確保し、継続的に取り組んでいただきたい。

- ①国道6号大和田拡幅の早期完成
- ②国道6号日立バイパスⅡ期の早期完成
- ③国道6号桜川道路（仮称）の計画段階評価の早期着手

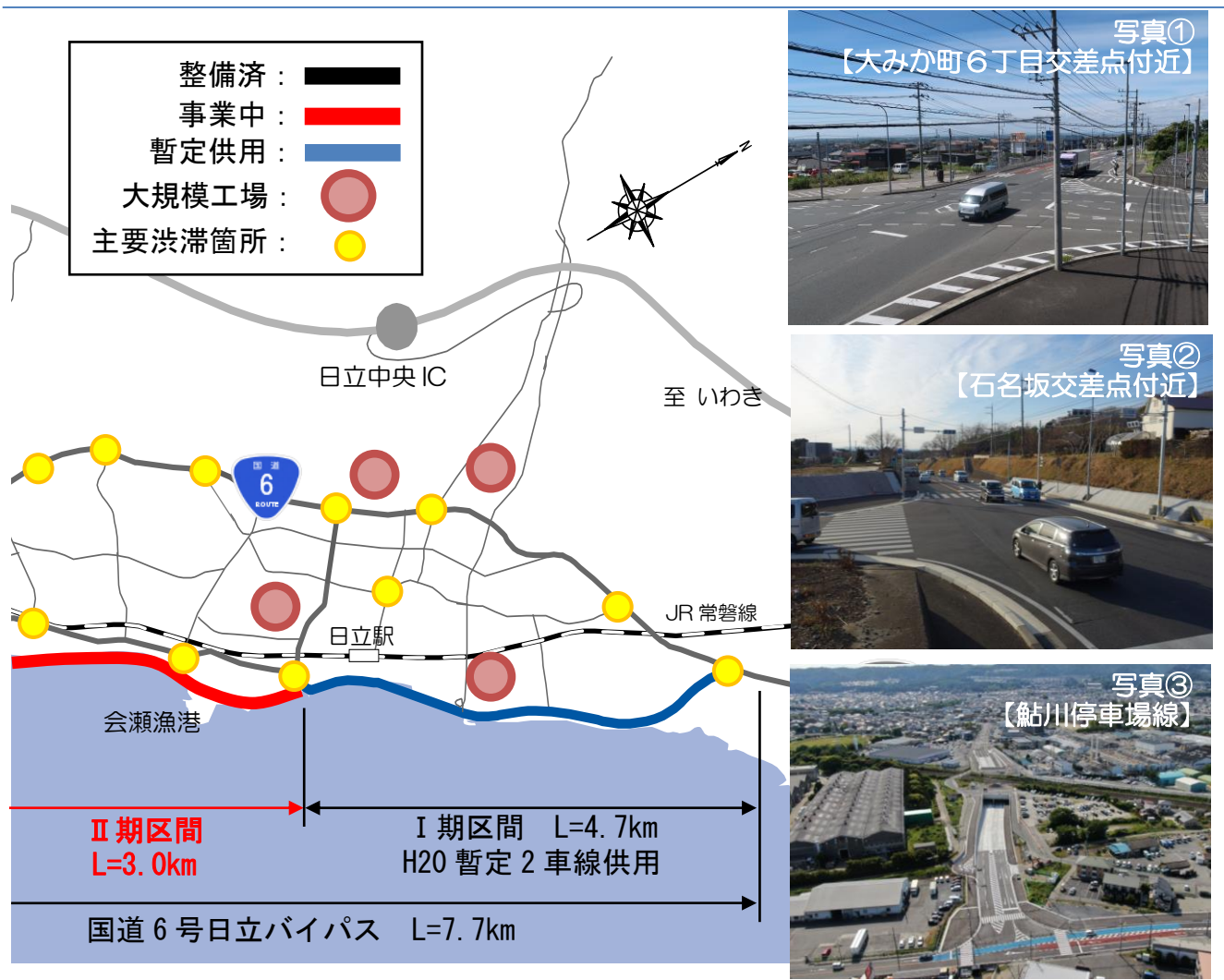
～国道6号大和田拡幅、桜川道路（仮称）、



大和田拡幅

- (1) 大和田拡幅は、茨城県及び日立市が整備し平成24年度に全線開通した山側道路との連携を図り、日立市南部の交通渋滞を緩和するとともに、安全性の確保、地域の健全な発展と将来のまちづくりに大きく寄与する事業である。
- (2) 山側道路と交差する大みか町6丁目交差点（写真①参照）や、暫定形として新たに移設された石名坂交差点（写真②参照）は、交通量の増加や交通の輻輳など、円滑な交通処理に支障を来していることから、早期完成が求められている。
- (3) 重要港湾である茨城港日立港区は、東京ガスのLNG輸入拠点、メルセデス・ベンツ及び日産自動車の輸入・輸出拠点、ホクレン農業組合の物流拠点として港湾機能が拡大強化されている中、その物流機能を担う大和田拡幅の早期完成が喫緊の課題となっている。

日立バイパスⅡ期の早期整備の必要性～



日立バイパスⅡ期

- (1) 日立バイパスは、茨城県及び日立市が整備した山側道路や、令和5年5月24日に開通した県事業の鮎川停車場線（写真③参照）との連携を図り、日立市中心部の交通渋滞の緩和に大きく寄与する事業である。
- (2) 市内には、主要企業の大規模工場が連担しており、工場間の連携が非常に強いことから、より効率的な物流ネットワークの強化を図るため、日立バイパスⅡ期の早期完成が求められている。

桜川道路（仮称）

- (1) 当該区間は、既成市街地における交通の円滑化を図るために非常に重要な区間であり、国土強靱化に資する重点的な取り組みとして、4車線化等の機能強化が必要である。
- (2) 特に、鮎川停車場線が開通し、諏訪五差路交差点から常陸多賀駅入口交差点まで（L=1.1km）の区間に交通が集中しているため、優先的な整備が必要である。